

2011.03.28

3月11日（金）14時46分に起こった東北関東大震災により図書館は蔵書の大部分が落下するという被害を受けました。幸いにも全館ともに利用者・スタッフで負傷された方はいませんでした。

専任職員・スタッフの中には家屋やご家族が津波被害に遭われた方もいらっしゃいますが、皆で一致団結してこの状況を乗り越えましょう。

図書館の開館については現在は未定です（大学の授業開始は4月下旬）。

1.被害状況確認

①写真撮影（中央図書館・分室・5号館・6号館） → 3/25 済

※足りない部分あれば随時追加撮影

②詳細確認 ※別紙詳細

2.現状回復（優先順位）

①事務室（1F/2F/5F/分室）

②学習室（3/29より法科大学院生・研修生用に開放） ※別紙詳細

③開架フロア（1F・2F・分室1F）

※ブックトラックへまとまりで移動後分類をみながら配架

→5Fブックトラックにのっている寄贈図書を段ボールへ入れ、ブックトラックを空ける

④閉架書庫（中央・分室）

※書架のゆがみ等があるため確認後、復旧計画を再度たてる

3.事務処理

①ILL処理

②予約処理

③各種問い合わせへの受付（返却については随時受け付ける）

※ HPへ開館後返却可とのお知らせを出す予定（督促は行わない）

④震災時の忘れ物の処理について（教員1名・学生1名（?））

⑤新聞処理 ※ 差し替えなし（施設課へとりにいき確認・保存のみ）

⑥学内便受取 ※ 学内便は3/28より再開

⑦HP・MLへのお知らせ ※HPは千葉課長補佐、ML・カレンダーは統括が修正

4.今後について

①3/31に館長・分館長・専任職員・統括による会議があり、そこで各館の状況の報告を行い復旧計画詳細について検討（それまでに被害状況確認作業は終了させる）

②図書館の開館は未定（それまではカウンター業務・受入等も行わず復旧作業優先）

③法科大学院からの要請により法科大学院生のみ学習室を3/29から5月の司法試験まで開放

※法科大学院にて入館証を作成・トイレや飲食は90周年を使用してもらう（掲示作成）

※荷物を自己責任で学習室へ置く（法科大学院より依頼あり）

※9:30-17:00の利用（エアコン・加湿器使用）